

前回会議（第5回協議会、第11回部会）の振り返り

（前回協議会）

日時：令和元年（2019年）8月26日（月）

場所：ウェルパルクまもと 1階大会議室

（前回部会）

日時：令和元年（2019年）10月28日（月）

場所：動植物園 緑の相談所 2階会議室

		ご意見	対応
協議会	1	・照明灯の改修を行う際は、暗い場所を確保してほしい。（田畑委員）	・個別実施計画の中に反映する。
	2	・旧砂取細川邸庭園の園路を、文化財としての価値を損なわない範囲で整備してほしい。（豊田委員）	
	3	・環境学習には、自然環境だけでなく、歴史環境や文化環境を行ってほしい。（岩岡委員）	
	4	・自然環境は、「保全」だけでなく「再生」もすべき。（皆川委員）	・資料3-1にて、「再生エリア」を設定。（素案P47ゾーニング）
	5	・利活用が先行して環境を悪化させるのではなく、環境を保全できる範囲での利活用をすべき。（永田委員）	・資料3-1にて、全域を「保全エリア」と設定。（素案P47ゾーニング）
	6	・江津湖の水環境を保全するために、浚渫は必要。これまでの効果や影響を整理すべき。（藤山委員）	・浚渫については、引き続き検討を進めていく。
部会	1	・“再生”や“復元”等、同様の言葉が並んでいるので整理した方がいい。（坂梨委員）	・表記を「再生」に統一。
	2	・主要事業に環境保全事業が少ない。（皆川部会長）	・資料3-1に追記。（素案P48～53主要事業イメージ）
	3	・施策事業に市の担当課を記載してほしい。（歌岡委員）	・資料3-1に追記。（素案P56、57事業展開）
	4	・事業展開は、“準備”“実施”“その後”といった形に色分けしてほしい。（星野部会長）	・資料3-1にて修正。（素案P56、57事業展開）
	5	・夜間の生きもの観察などにも対応できる時間設定にしてほしい。（歌岡委員）	・資料3-1に追記。（イベントガイドラインP3）
	6	・自然観察や清掃活動などもガイドライン対象とすると、利用者が遠のくのではないかと。（大住委員）	・資料3-1に追記。（イベントガイドラインP1）